



誠・力・光

令和6年6月17日
練馬区立北町中学校
学校だより 6月号

それぞれの力を集めて

校長 中嶋 雅彦

学校教育における特別活動の目標は、次のような資質・能力を育成することにあります。

- (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

学習指導要領にうたわれているように、修学旅行や運動会などの学校行事では、生徒が授業で身に付けた深い学びを自主的に他者との関わりを大切にしながら、よりよい1つのものを作り上げようと努力し、目標に向かう力を身に付けさせます。また、本校の学校経営方針でも「学校行事、部活動などを通して、自ら規範意識を高め、お互い生活しやすい集団作りを図る心と態度を育てる。」「自主自律の精神を基調にし、生徒会活動や学校行事などを通し、自ら進んで仕事を行う態度を育成する。」など、学校行事に関わる目標があります。行事を通し、人間としてこれからの人生をよりよいものとする生きる力を身に付けさせることは、今の子どもたちにとって重要なことです。

5月11日から2泊3日の修学旅行が京都、奈良で行われました。「社会基準で行動し、大切な仲間とともに。京都・奈良へLet's go!!」は、子どもたちが作ったスローガンです。社会の一員としての自覚をもち、多様な他者と協働することの大切さを1つの言葉にしています。6月8日の運動会では、この3年生が、競技や演技のなかで練習での成果を他学年に見せることによって、この行事で学ぶべきことを下級生に伝えました。2年生は、その事を大事に受け継ぎ1年生とともに引き継ごうとしました。1年生は、中学校でのなすべきことを学び、生徒にとって大事な運動会を全力で取り組みました。この6月、それぞれの力を集めて、また一つ新たな北町中学校が作られました。

保護者、地域の皆様におかれましては、日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力いただき心より感謝いたします。これからも、この良き地域力を活用し、子どもたちの健全な育成を図ってまいります。